



# 2024 Super FJ 日本一決定戦



## 鈴鹿クラブマンレース Final Round

2024年 11月30~12月1日 鈴鹿サーキット 天候:晴れ/ドライ 参加 53台



テキスト:はた☆なおゆき

2024年のスーパーFJ 日本一決定戦は、鈴鹿サーキットが舞台。例年なら、シーズンの閉幕を告げる一戦でもあるのだが、今年は SUPER GT の日程変更があり、当初の予定を1週間前倒しとされている。

今大会、最も注目すべきはエントリー台数だ、なんと 53 台にも及んだ。昨年は 31 台だっただけに、飛躍的な増加といえよう。近年は 10 代の、しかも限定 A ライセンスで参加する若手が増えており、そういったドライバーがしっかり顔を揃えているあたりも理由なのだろう。育成カテゴリーとして、高く評価されていることの表れと言えそうだ。

ひとつ残念なのは、ファイナルに用意されたグリッドは 50 で、3 人が進出ならずとなることだ。すべてのドライバーにファイナルの緊張感を味わってほしいところだが、やむを得まい。その一方で、予選やセミファイナルでもミスやトラブルは絶対に禁物、という意識が高まるに違いない。その 53 名のうちに、オートポリスチャンピオンの吉元陵選手が含まれていないのが残念ながら、その他の 3 人、鈴鹿・岡山チャンピオンの#56 迫隆真選手(ミスト制動屋 K デンタルオフィス)、筑波・富士チャンピオンの#14 伊藤駿選手(ZAPSPEED 10V ED)、もてぎ・菅生/ジャパンツアーシリーズの二冠を獲得した#43 小田優選手(Drago CORSE TAKE FIRST)はエントリー。この 3 人は間違いなく優勝候補であるはずだ。特に小田選手には、史

上初の日本一決定戦2連勝の期待もかかっている。

賞金の充実も、日本一決定戦ならではだ。優勝すれば、ダンロップ賞として 50 万円が、さらに JSS/ファーストモルディング/MYST 賞として 50 万円が授与されるので合計 100 万円だ。また、新たに KED ドライバー オブ ザ DAY として、ファイナルで最も光る走りを見せて活躍したドライバーに対し、20 万円の授与も決定。

その他にもジャンプアップ賞、ジェントルマン賞、そしてファイナルをスタートした車両のメンテナンスガレージに、1台あたり 2 万円が授与されるファイナル・メンテナンス賞も、従来どおり設けられている。

そして、レース直前に決まったのが Rn-SPORTS による、フォーミュラ・リージョナル・スカラシップだ。フォーミュラ・リージョナルの参戦ドライバーを今大会の出場ドライバーから選出して、オーディションを行うというもの。ステップアップのチャンスも広がったのだ！

なお、レース形式は従来どおり。2組に分けられた予選とセミファイナルの後に、ファイナルが行われるトーナメント制で、この間タイヤは2セットの使用が認められている。ファイナルのポールポジションには、セミファイナルで A 組、B 組いずれかの最も短い時間でトップチェッカーを受けたドライバーが就く。

## 予選 A 組

■予選は 14 時から、20 分の計測とされた。A 組では開始早々に赤旗が。その後、もう一度赤旗が出される、波乱の幕開けとなった。しかし、2回の中断はいずれもひとりのドライバーに絶好の機会を与えもした。#8 岡本大地選手(FTK レヴレーシングガレージ)にとって、ほぼ先頭でのコースインが可能になり、1周戻ってくると真っ先に計測ラインを通過できたからだ。

他のドライバーが 2 分 16 秒台に留まる中、いきなり#8 岡本選手は 2 分 14 秒 909 を記し、次の周には 2 分 14 秒 837 にまで短縮。この時点で 2 番手は#56 迫選手だったが、まだ 2 分 15 秒 724 でしかなかった。その直後に2回目の赤旗が出て、再開後に#56 迫選手は 2 分 14 秒 901 にまで縮めるが、まだ#8 岡本選手には及ばず。

それどころか#8 岡本選手は、2 分 14 秒 459 を叩き出し、ダメ押しの一発までも！ その後の短縮は#56 迫選手ともどもなく、ラストアタックで 2022 年の筑波・富士チャンピオンで、スーパーFJには復帰 2 戦目となる、#38 田上蒼竜選手が 2 分 15 秒 217 を出して 3 番手に食い込んできたぐらい。4 番手には#31 加納康雅選手(イーグルスポーツ)が、5 番手には#22 酒井翔太選手(ファーストガレージ KK-SII)がつけていた。

しかし、#56 迫選手には赤旗時の指示無視、#38 田上選手には黄旗中のコースアウトがあり、先のタイムは採用されずに 7 番手となって、それぞれ3グリッド降格のペナルティが。これにより、#31 加納選手が 2 番手に、#22 酒井選手が 3 番手に繰り上がった。



◆ A 組予選トップ: #8 岡本大地選手(FTK レヴレーシングガレージ)

「難しい予選でしたね。再開後は前の方にいられて、4 台ぐらいいたかな。すぐ抜いてきて、クリアで行けたのが本当に良かったし、しかも僕は運良くて並んだ時に太陽が当たる場所にいられたから、できるだけタイヤを冷やさないようにできたので、タイヤのコントロールできたかな、という感じです」

◆ A 組予選 2 番手: #31 加納康雅選手(イーグルスポーツ)

「赤旗が多かったじゃないですか？ 僕、またタイヤ温められなくて。たまたま大地さんの後ろでアタックできたので、目標にして走っていたら、いいタイムが出て、『あ、良かった』って。この週末、1 秒以上遅くて、ずっと目も当てられないぐらい遅かったんですよ、タイムが。この順位でとりあえず安心しました。タイヤの温め方も大地さんから盗ませてもらいましたよ！」

◆ A 組予選 3 番手: 酒井翔太選手(ファーストガレージ KK-SII)

「昨日の練習は雨が降ってきて、今日の練習もラジエータに穴が空いちゃって、それでまともに走れていなかったんで、車がどんな感じが不安もあったんですが、予選はとりあえず『このまま行くしかないな』と思っていたので、それで行ってギリギリトップ 5 に入れたぐらいなので。やっぱりトップの岡本さんがすごく速かったので、実力差あるなって思いました。明日のセミファイナルはしっかり残って、ファイナルにすべてを賭けます」

## 予選 B 組

■予選 A 組で2回の赤旗中断があったため、B 組は 10 分遅れでのスタートとなった。しかも、始まって間もなく赤旗が。再開後のトップは#27 豊島里空斗選手(C.S.I Racing)で 2 分 15 秒 949 を、続いて#43 小田選手が 2 分 16 秒 399 を出し、次の周にはそれぞれ 2 分 14 秒 950、2 分 15 秒 068 にまで縮めてくる。その後のタイムアップを#27 豊島選手は果たせなかったものの、それから3周後に#43 小田選手は 2 分 14 秒 982 まで詰めるも、順位はそのまま。

だが、その次の周には#27 豊島選手、#43 小田選手ともにセクター1、セクター2 で自己ベストを刻んできた。揃ってタイムアップなるかと思われたのも束の間、なんと2コーナーでクラッシュがあり、再び赤旗が提示されてしまう。5 分程度残っていたが、無情にも終了のアナウンスが……。これにより、#27 豊島選手が



トップ、#43 小田選手が 2 番手となり、前週のもてぎで初優勝を飾ったばかりの#58 YUTA SUZUKI 選手(ZAP SPEED KK-SII)が 2 分 14 秒 130 で 3 番手に。4 番手は#14 伊藤選手で、5 番手は今回がレースデビューとなる#86 吉田馨選手(TAKE FIRST)だった。

◆ B 組予選トップ: #27 豊島里空斗選手(C.S.I Racing)

「最後の周に自己ベストで来ていたんですけど、赤旗が出ちゃって。もうちょっと出たかなと思います。スピンした車両とぶつかりそうになったり、割り込んできた車両もあったり。途中、全然出なかったのは、そのせいです。もうちょっと出したかったです」

◆B組予選 2 番手: #43 小田優選手(Drago CORSE TAKE FIRST)

「最終ラップに貯めていたんですよ、温めて。最後の周に行こうと思ったんですけど、ちょっと足りなかったというか、赤旗だからしょうがないですね。しょうがないけど、逆にそれ以上出るのがわかったので、明日は行けるかなと。いや、行かないと！」

◆B組予選 3 番手: #58 YUTA SUZUKI 選手(ZAP SPEED KK-SII)

「しっかりタイヤを温めてからアタックしました。後半にタイムが出たのは、そのためです。できれば 15 秒切りたかったですね。ここからまだまだ上げていきます。鈴鹿のレースは初めてじゃなく、今回で2回目です」

## セミファイナル A 組

■日曜日の早朝 8 時からスタート進行が開始された、セミファイナルは6周での争い。ここでの注目ポイントは、タイヤがまだ温まりきっていない時に絶対の速さを見せる#8 岡本選手が、スタートを決めた上でどれだけ後続を引き離すか。そしてペナルティで 5 番手に退いた#58 迫選手、10 番手に退いた#38 田上選手が、どこまで順位を上げてくるか。

まずは予想どおり#8 岡本選手がスタートを決めて、1周目を終えた段階で 2 番手の#31 加納選手を 1 秒引き離す。そして 3 番手には#56 迫選手が上がり、4 番手が#22 酒井選手で、#10 杉田悠真選手(LAPS with REV RACING)を間に挟んで、もう#38 田上選手が 6 番手に。しかも、#38 田上選手は2周目のうちに 3 番手に上がり、3周目の1コーナーでは#58 迫選手が#31 加納選手を抜いて 2 番手に浮上。

ただ、#8 岡本選手はそのまま逃げ続けるわけではなく、かといって#58 迫選手を一気に近づけるわけでもなく。ほぼ1秒差を保ったままトップでチェッカーを受けていた。後半のトップ4は、それぞれ単独走行となる中、5 番手争いが激しく、スタートで遅れていた#22 酒井選手と#44 宮菌拓真選手(ABBEY RACING)の猛攻を最後まで凌いでいた#10 杉田選手だったが、黄旗区間の走行方法に違反があったとして、ファイナルは 5 ポジション降格となってしまう。



◆セミファイナル A 組トップ: #8 岡本大地選手(FTK レヴレーシングガレージ)

「スタートはまずまず。でも、ちょっと路面温度低すぎましたよ、朝早すぎて。からだも全然起きていなかったです(苦笑)。ペースがあんまり良くなって、内圧かなり上げて行ったんですけど、あんまり上げなかった方が良かったのかも。後ろもあんな勢いで来るなら、最後まで来るのかな、って感じだったんですけど、右肩下がりにになっている感じがしましたね。最初の、ピークに行くまでがパフォーマンス足りなかったなって感じがしましたね。なんだろう？ 決勝までにセッティングいじったりしても、いい感じにならなそうな気がするので、このまま。そんな感じですね」

◆ セミファイナル A 組 2 位: #58 迫隆真選手(ミスト制動屋 K デンタルクリニック)

「スタート、決まりました。大地くんのペースに、予選のタイム差だったら着いていくのが精いっぱいのところを、ファステストも出せて追いついていけたから、そこは良かった点だと思います。僕自身、けっこう集中していたんで、スタートも決まったし、無駄な思考もなかったら、ああやって毎ラップ、いいペースで走れたんだと思います」

◆ セミファイナル A 組 3 位: #31 加納康雅選手(イーグルスポーツ)

「スタート、決まったあとと思ったんですが、大地さんの1周目の速さ、あれヤバいっす。めっちゃ速かった。ヤバい、消えていくと(苦笑)。迫選手も速かったですよね? 決勝どうしようって感じです。今のまま行くと難しいですよ、難しいなあ」

## セミファイナル B 組

■ B 組のフォーメーションラップ中に、「豊島選手がオーバーラン」というアナウンスが。その状況はモニターには映されなかったが、確かに先にホームストレートに戻ってきたのは#43 小田選手だ。しかし、#27 豊島選手はポールポジションに並んでいる。これはひょっとして……。



スタートで絶妙のダッシュを決めたのが#43 小田選手。1コーナーへのホールショットを決めた一方で、#27 豊島選手は#58 SUZUKI 選手にも抜かれて 3 番手に後退。そればかりか、#27 豊島選手には1周目を終えて間もなく、ドライビングスルーの指示が。やはりスタート手順違反と判定されたのだ。やむなく次の周にはピットロードに進んだ#27 豊島選手は、

大きく順位を落とす羽目に。強力なライバルの脱落で、トップの#43 小田選手は2周目には 1 秒3、3周目には 1 秒 6 とリードを広げていく。A 組の#8 岡本選手より早くフィニッシュして、ファイナルのポールを奪おうという算段なのだろう。そこまでは良かったのだが。

3周目のヘアピン立ち上がりアウトで 1 台がストップ。これでセーフティカー導入となってしまふ。

せっかく作ったマージンが水の泡となったばかりか、フィニッシュタイムで A 組より遅くなるのは明らか。ため息ついた#43 小田選手の様子が目に浮かぶ。しかし、先導は1周で終わると、リスタートもしっかり決めて、#58 SUZUKI 選手を寄せつけず。最後は 1 秒 2 の差をつけてフィニッシュした。

チームメイトの#58 SUZUKI 選手に、コンマ 5 秒差まで迫った#14 伊藤選手だったが、抜くまでには至らず 3 位に。4 位は7番グリッドからスタートしていた#52 津田充輝選手(ファーストガレージ KK-SII)で、上位では唯一リスタート後に#86 吉田選手を抜いていた、#1 元山泰成選手(ECOTECH)が 6 位となっていた。一方、#27 豊島選手は 18 位でセミファイナルを終えた。



◆ セミファイナル B 組 トップ: #43 小田優選手 (Drago CORSE TAKE FIRST)

「トータルタイム狙っていたので、もともと。スタートで前に出て、あとはいいタイムで走ろうと思っていたのに、セーフティカーが出ちゃったのはしょうがないです。でも、フロントローではあるので、ファイナル頑張ります」

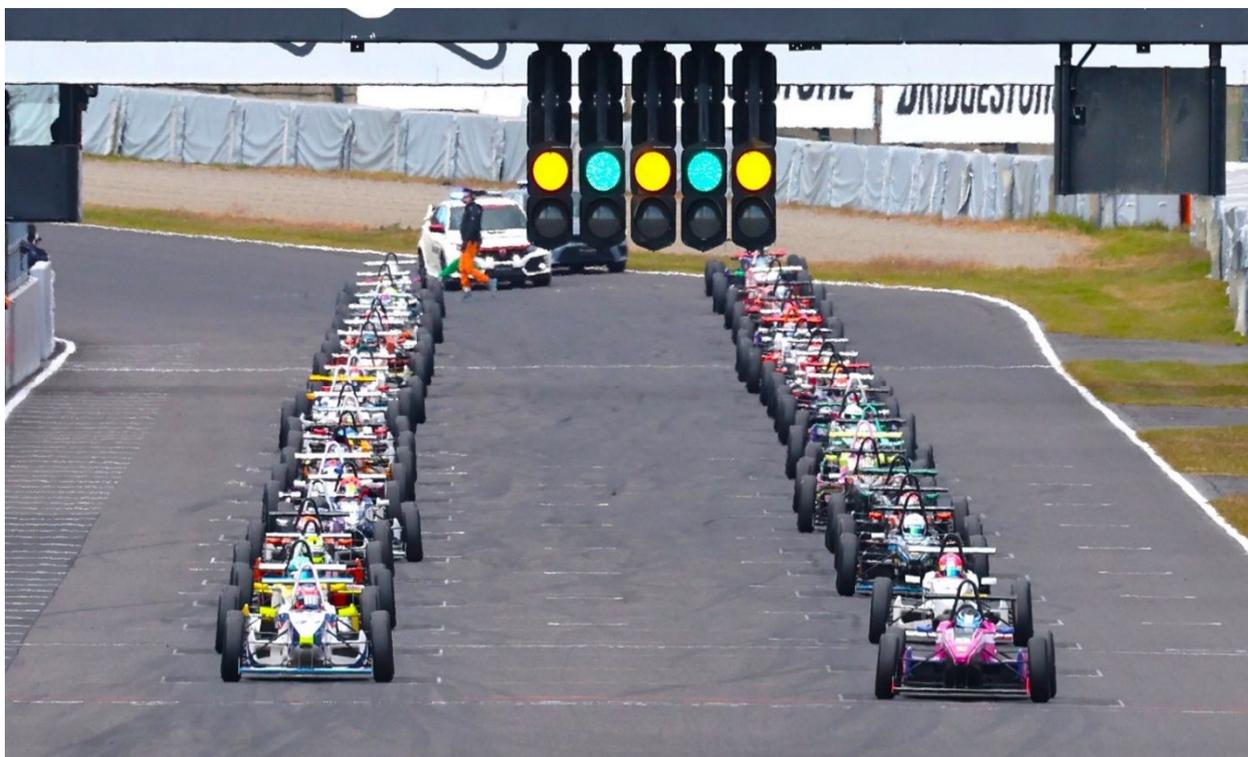
◆ セミファイナル B 組 2 位: #58 YUTA SUZUKI 選手 (ZAP SPEED KK-SII)

「発進自体はホイールスピンもして、タイヤも温めきれなくて、あんまり良くなかったんですけど、その後は意地で頑張りました。バトルはできて、多少危なかったですけど、なんとかギリギリで抜けて。ただ、ひとりになってからのペースが、ちょっとトップと比べると足りない感じがあるので、そこをどうするか。ずっとあと一歩が足りていない感じなので、すぐそこを改善できるかわからないんですけど、できるだけのことをやってみたいと思います」

◆ セミファイナル B 組 3 位: #14 伊藤駿選手 (ZAP SPEED 10V ED)

「スタートはちょっとミスったかなと思ったけど、他のドライバーと変わらなくて、けっこういい感じかな。リスタートは遅れちゃって、そこだけですよね。そこで着いていければ、もしかしたら。チームメイトが前ですけど、後ろ着いて走りましたが、全然こっちの方がペースあった感じがあって、勝てない相手ではないと思います」

## ファイナル



■ ファイナルレースは 10 周の争い。ピットスタートの車両が 3 台おり、残る 47 台がグリッドに並ぼうという時、衝撃が走る。3 番手からスタートするはずだった #56 迫選手、そして 7 番手の #38 田上選手が接触！ #38 田上選手がその場でストップ、#56 迫選手はピットに戻ってきたが、右のサイドポンツーンが大きく損傷しており、とてもすぐに走れそうもない。結局、2

台ともにファイナルを走らずしてリタイアとなり、5番手の#31 加納選手の前後がぼっかり空いてしまう。

さらにいざスタートというタイミングで、グリッド後方の車両のエンジンが止まったことからスタートディレイに。エキストラフォーメーションが加えられるとともに、1周減の9周での戦いに改められる。

そんな状況においても、#8 岡本選手は集中を切らしていなかったようだ。その証拠に、スタートは完璧。#43 小田選手を振り切って、1コーナーに飛び込んでいく。このふたりに続いたのが#58 SUZUKI 選手で、そして1コーナーで#14 伊藤選手のインを突いて、#31 加納選手が4番手に浮上。#31 加納選手は130Rでも、#58 SUZUKI 選手を抜き去っていた。



オープニングラップこそ#43 岡本選手に食らいついていった#43 小田選手ながら、その後は次第に離されてしまう。しかし、#8 岡本選手の走りは、

明らかに慎重そのもの。それもそのはず、2023年こそ出場していないが、何度も大本命と言われながら、牙を剥いてきた日本一決定戦である。

早い段階で、#8 岡本選手、#43 小田選手、#31 加納選手、そして#58 SUZUKI 選手の順で上位が単独走行となった一方で、5番手争いが激しい。まずリーダーとなったのは#14 伊藤選手ながら、#51 津田選手、#22 酒井選手、



#1 元山選手が目まぐるしく順位を入れ替え合う。そこに加わってきたのが、13番グリッドからファイナルに臨んだ#51 落合蓮音選手(ファーストガレージ KK-SII)だ。

土曜日早朝の練習走行で最速タイムを記していた#51 落合選手ながら、予選でヘッドレストが外れるアクシデントがあり、しかもコースアウトもあって26番手に。そこからセミファイナルA組

で7番手まで上がってきた勢いは、このファイナルでも維持していた。6周目に5番手に上がってからは集団から抜け出す格好となったが、それまでにつけられた#58 SUZUKI 選手との差は、あまりにも大きすぎた。

最終ラップになって、中団で数台がヘアピンで絡むアクシデントがあったが、これがもう少し早い周回であったら、セーフティカーも導入されていたことだろう。となれば、最後にまた違った可能性もある。

ともあれ、無事チェッカーが振られ、27 回目の日本一決定戦において、#8 岡本選手が悲願の初制覇を果たすことに！ ただし、そこには涙はなかった。2 位は#43 小田選手で、2 年連続勝利とはならず。3 位はルーキーの#31 加納選手が獲得。そして 4 位が#58 SUZUKI 選手で、5 位が#51 落合選手、6 位が#14 伊藤選手だった。



そして KED ドライバー オブ DAY 賞は#58 SUZUKI 選手が獲得。受賞理由は「昨日を含め、光る走りを見せ、鈴鹿のレース経験は2戦という少なさでの健闘、さらに 16 歳という若さに期待を込めて」という。「やれることはやれたんじゃないですか、ちょっとペースはなかったですけど。なんですかね？ ちょっとわからないですけど、ちょっとしたことの積み重ねだと思うので、これからはそういうところを突き詰めて、勝てるようにしていきたいと思います」と#58 SUZUKI 選手は語っていた。



ジャンプアップ賞は 22 台抜きを果たして、14 位でゴールした#27 豊島選手が獲得。「ジャンプアップ賞を獲れたことは嬉しいですけど、もうちょっと前でゴールしたかった感じはしますね。デイレイになって 1 周減ったのが痛いですね」と#27 豊島選手。

また長年にわたって、ジェントルマン賞を受賞し続けていた吉田宣弘選手が「もうスーパーFJ は卒業です」となり、また太田浩選手も引退したことで、本命不在となっていたが、受賞したのは総合 26 位でゴールの#47 山根一人選手。「今回はずっと調子良くて、いつもどおり走れば、獲れるかなって思っていました。かなり順調に走れました」と語っていた。

ジェントルマン賞の表彰





◆ ファイナル優勝：#8 岡本大地選手 (FTK レヴレーシングガレージ)

「苦節 8 年です、初めて出てから。去年は出ていないのですが。マシンを守る方向で、マシンの心配ばかりしていました。最初にプッシュして、ある程度マージン作りながら、マージン築きすぎちゃうとセーフティカー入った時、ヤバいかなと思って、ちょっと後ろとの間隔見ながらだったんですけど、最終ラップにいっぱい飛んでいきましたよね？ 運が良かったっていうか、1周前だったら厳しかったかもな、って感じでした。今までなかなか勝てなかったんですが、まだ続けていきたいと思っています。このカテゴリーで成長できることは、いっぱいありますからね。もう 26 歳ですけど、まだ 26 歳でもあるので、もっと上手になりたいですから！」

◆ ファイナル 2 位：#43 小田優選手 (Drago CORSE TAKE FIRST)

「ちょっと限界。もう、つらかったです。まだ足りないんだな、って思いましたね、普通に走っていて。来年は上に行きたいと思っているので、どうにか上がっていきたくと思います」

◆ ファイナル 3 位：#31 加納康雅選手 (イーグルスポーツ)

「僕のまわり、なんか消えますねえ。強運の持ち主なのか、疫病神なのか？ スタートであんまり抜かれることなく、最後までクリーンに。表彰台立てて、めっちゃ良かったです。大地さんは正直、速いのがわかっていたんですが、小田くんにも離されたので、やっぱり練習が足りないですね。来年はどうなるか……。今のところ予定ないんですが、やるからにはもっといいレースをしたいと思っています」



スーパー FJ 公式予選A組

2024 / 11 / 30 18:05

SUZUKA CIRCUIT  
Full Course 4-Wheels(5,807m)

正式結果表

Weather :Fine  
Track :Dry

Pos	No	Class	C.P.	Name	Team/Car	Type	Tire	Best Time	Gap	Lap	
1	8			岡本 大地	FTK・レヴレーシングガレージ	KK-SII	DL	2'14.459		6 / 8	
*1	2			迫隆真	ミスト制動屋 Kデンタルオフィス	KK-SII	DL	2'14.901	0.442	6 / 9	
3	31			加納 康雅	イーグルスホーツ	KK-SII	DL	2'15.262	0.803	8 / 8	
4	22			酒井 翔太	ファーストガレージ KK-S II	KK-SII	DL	2'15.396	0.937	9 / 9	
5	44			宮園 拓真	ABBEY RACING	KK-SII	DL	2'15.611	1.152	8 / 8	
6	3			三浦 柚貴	レヴレーシングガレージ with LAPS	KK-SII	DL	2'15.673	1.214	8 / 9	
*2	7			田上 蒼竜	Hobbybase&ZAPSPEED	KK-SII	DL	2'15.689	1.230	7 / 8	
8	10			杉田 悠真	LAPS with REV RACING	KK-SII	DL	2'15.932	1.473	8 / 9	
9	53			石井 大雅	ファーストガレージ制動屋S2	KK-SII	DL	2'15.949	1.490	9 / 9	
10	82			大川 烈弥	群馬トヨペットTeam RiNoA ED	KK-SII	DL	2'16.093	1.634	7 / 7	
11	55			板倉 慎哉	AMORE TOKYO☆表参道☆KKS II	MYST	DL	2'16.131	1.672	9 / 9	
12	15			永原 蒼翔	ピットワークながはら/MYST	KK-SII	DL	2'16.249	1.790	9 / 9	
13	11			梅本 幸汰	Rn-sports制動屋KK-S2	KK-SII	DL	2'16.481	2.022	8 / 9	
14	61			箕浦 稜己	MYST制動屋KK-S II	KK-SII	DL	2'16.492	2.033	7 / 9	
15	21			森田 真心	エムタス/MYST	KK-SII	DL	2'16.555	2.096	8 / 8	
16	33			磐上 隼斗	アルビレックス・富士吟景withGIA	KK-SII	DL	2'16.768	2.309	8 / 8	
17	57			東 慎之介	サンセルモ MYST/ORM	KK-SII	DL	2'16.862	2.403	7 / 8	
18	78			小田部 憲幸	フォースリンク 銀座鮫あらい ZAP ED	KK-SII	DL	2'17.148	2.689	8 / 8	
*3	19			角間 光起	群馬トヨペットTeam RiNoA ED	KK-SII	DL	2'17.675	3.216	4 / 4	
20	4	G	1	古里 拓	FLEET REV KK-S II	KK-SII	DL	2'17.987	3.528	7 / 7	
21	17	G	2	中嶋 匠	AVIATOR A ONE	KK-SII	DL	2'18.034	3.575	6 / 8	
*1	22	G	3	上吹越 哲也	FTK・レヴレーシングガレージ	KK-SII	DL	2'18.237	3.778	7 / 7	
23	72			久保 直也	だーはまレーシングAQUA-DL	west07J	DL	2'19.497	5.038	6 / 6	
*1	24	G	4	高橋裕和	イワモレーシング★teamカハシ	KK-SII	DL	2'19.747	5.288	7 / 7	
25	42	G	5	大枝 博幸	EDAテック/KKS-2	KK-SII	DL	2'29.445	14.986	5 / 6	
26	51			落合 蓮音	ファーストガレージKKS-2	KK-SII	DL	2'53.776	39.317	24.331	3 / 3
***** 以上予選通過 (2'55.336 - 130%) *****											
	6			渡会 太一	FTK レヴレーシングガレージ	KK-SII	DL	計測出来ず			

スーパー FJ 公式予選B組

2024 / 11 / 30 16:40

SUZUKA CIRCUIT  
Full Course 4-Wheels(5,807m)

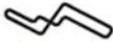
正式結果表

Weather :Fine  
Track :Dry

Pos	No	Class	C.P.	Name	Team/Car	Type	Tire	Best Time	Gap	Lap	
1	27			豊島 里空斗	C.S.I Racing	KK-SII	DL	2'14.950		4 / 7	
2	43			小田 優	Drago CORSE TAKE	KK-SII	DL	2'14.982	0.032	7 / 7	
3	58			YUTA SUZUKI	ZAP SPEED KK-S2	KK-SII	DL	2'15.130	0.180	6 / 7	
4	14			伊藤 駿	ZAPSPEED10VED	RD10V	DL	2'15.146	0.196	7 / 7	
5	86			吉田 馨	TAKE FIRST	KK-SII	DL	2'15.267	0.317	5 / 7	
6	7			松井 啓人	FTK レヴレーシングガレージ	KK-SII	DL	2'15.342	0.392	4 / 6	
7	52			津田 充輝	ファーストガレージKK-S II	KK-SII	DL	2'15.412	0.462	5 / 7	
8	88			八巻 渉	中日本自動車短期大学MSE学科KK-S II	KK-SII	DL	2'15.636	0.686	6 / 6	
9	79			三瓶 旭	中日本自動車短期大学MSE学科KK-S II	KK-SII	DL	2'15.831	0.881	6 / 7	
10	18			鈴木 七瀬	FORM with 雅企画	KK-SII	DL	2'15.973	1.023	7 / 7	
11	71			宮本 颯斗	leprix sport KKS- II	KK-SII	DL	2'16.000	1.050	4 / 6	
12	34			藤井 翔大	DragoCORSEスカラシップ	KK-SII	DL	2'16.023	1.073	6 / 7	
13	1			元山 泰成	ECOTEH	KK-SII	DL	2'16.054	1.104	5 / 7	
14	48			松原 将也	ZAP MARUTOKU 10VED	RD10V	DL	2'16.065	1.115	7 / 7	
15	36			畔柳 拓武	イーグルスホーツ	KK-SII	DL	2'16.071	1.121	0.006	6 / 6
16	99			Aki Jitrnuwath	ATEAM Buzz Racing KKS2	KK-SII	DL	2'16.343	1.393	0.272	6 / 7
17	2			吉田 結大	ATEAM Buzz Racing KKS2	KK-SII	DL	2'16.589	1.639	0.246	6 / 7
18	47	G	1	山根 一人	光精工 TK-Sport MYST	KK-SII	DL	2'16.681	1.731	0.092	7 / 7
19	37			阪本 一世	免許とるなら大阪サヤマ@EAGLE	KK-SII	DL	2'18.764	3.814	2.083	7 / 7
20	16			地崎 岬星	レプリカホーツ kks II	KK-SII	DL	2'19.361	4.411	0.597	6 / 7
21	98	G	2	JUN	BlueStyle・APR鹿児島ER2C	KK-SII	DL	2'23.486	8.536	4.125	4 / 5
22	39	G	3	大貫 直実	Grade1・AutoLet・F109	F109	DL	2'25.527	10.577	2.041	5 / 5
23	19	G	4	大隈 雄策	シマレーシング オガテック kks- II	KK-SII	DL	2'27.547	12.597	2.020	5 / 5
***** 以上予選通過 (2'55.526 - 130%) *****											
	54			中村 ブンスーム	ファーストガレージ10V	RD10V	DL	計測出来ず			

スーパー FJ セミファイナルA組

2024 / 12 / 1 10:25



SUZUKA CIRCUIT

正式結果表

Weather : Fine

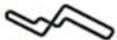
Full Course 4-Wheels(5,807m)

Track : Dry

Pos	No	Class	C.P.	Name	Team/Car	Type	Tire	Lap	Total Time	Gap	Best Time
1	8			岡本 大地	FTK・レウレーシングガレージ	KK-SII	DL	6	13'29.575		2'14.626
2	56			迫隆真	ミスト制動屋 Kテンタルオフィス	KK-SII	DL	6	13'30.779	1.204	2'14.442
3	31			加納 康雅	イーグルスポーツ	KK-SII	DL	6	13'32.961	3.386	2'14.874
4	38			田上 蒼竜	Hobbybase&ZAPSPEED	KK-SII	DL	6	13'37.063	7.488	2'14.873
*1	5			杉田 悠真	LAPS with REV RACING	KK-SII	DL	6	13'39.916	10.341	2'15.415
6	44			宮園 拓真	ABBEY RACING	KK-SII	DL	6	13'41.071	11.496	2'15.248
7	22			酒井 翔太	ファーストガレージ KK-S II	KK-SII	DL	6	13'41.135	11.560	2'15.194
8	82			大川 烈弥	群馬トヨレットTeam RiNoA ED	KK-SII	DL	6	13'49.195	19.620	2'15.980
9	51			落合 蓮音	ファーストガレージKKS-2	KK-SII	DL	6	13'50.075	20.500	2'15.884
10	55			板倉 慎哉	AMORE TOKYO☆表参道☆KKS II	MYST	DL	6	13'50.105	20.530	2'17.207
11	80			角間 光起	群馬トヨレットTeam RiNoA ED	KK-SII	DL	6	13'51.937	22.362	2'16.202
12	3			三浦 柚貴	レウレーシングガレージ with LAPS	KK-SII	DL	6	13'52.497	22.922	2'17.244
13	61			箕浦 稜己	MYST制動屋KK-S II	KK-SII	DL	6	13'52.614	23.039	2'17.133
14	6			渡会 太一	FTKレウレーシングガレージ	KK-SII	DL	6	13'53.058	23.483	2'15.921
15	21			森田 真心	エムタス/MYST	KK-SII	DL	6	13'53.556	23.981	2'16.549
16	78			小田部 憲幸	フォースリンク 銀座鮫あらい ZAP ED	KK-SII	DL	6	13'54.999	25.424	2'16.882
17	57			東 慎之介	サンセルモ MYST/ORM	KK-SII	DL	6	13'55.775	26.200	2'16.296
18	15			永原 蒼翔	ピットワークながはら/MYST	KK-SII	DL	6	14'00.606	31.031	2'16.467
19	17	G	1	中嶋 匠	AVIATOR A ONE	KK-SII	DL	6	14'05.359	35.784	2'17.953
20	9	G	2	上吹越 哲也	FTK・レウレーシングガレージ	KK-SII	DL	6	14'09.953	40.378	2'18.889
*2	21			石井 大雅	ファーストガレージ制動屋S2	KK-SII	DL	6	14'12.946	43.371	2'16.590
22	72			久保 直也	だーはまレーシングAQUA-DL	west07j	DL	6	14'15.623	46.048	2'20.654
23	89	G	3	高橋裕和	イワモトレーシング★teamカハシ	KK-SII	DL	6	14'17.215	47.640	2'19.996
24	4	G	4	古里 拓	FLEET REV KK-S II	KK-SII	DL	6	14'30.543	1'00.968	2'20.554
25	42	G	5	大枝 博幸	EDAテック/KKS-2	KK-SII	DL	6	14'59.967	1'30.392	2'28.039
***** 以上、ファイナル進出 *****											
26	11			梅本 幸汰	Rn-sports制動屋KK-S2	KK-SII	DL	3	7'12.547	3Laps	2'18.789
*3	27			磐上 隼斗	アルビレックス・富士吟景withGIA	KK-SII	DL	1	2'24.532	5Laps	2Laps

スーパー FJ セミファイナルB組

2024 / 12 / 1 11:00



SUZUKA CIRCUIT

正式結果表

Weather : Fine

Full Course 4-Wheels(5,807m)

Track : Dry

Pos	No	Class	C.P.	Name	Team/Car	Type	Tire	Lap	Total Time	Gap	Best Time
1	43			小田 優	Drago CORSE TAKE	KK-SII	DL	6	17'25.593		2'15.185
2	58			YUTA SUZUKI	ZAP SPEED KK-S2	KK-SII	DL	6	17'26.781	1.188	2'15.668
3	14			伊藤 駿	ZAPSPEED10VED	RD10V	DL	6	17'27.290	1.697	2'15.836
4	52			津田 充輝	ファーストガレージKK-S II	KK-SII	DL	6	17'28.164	2.571	2'16.045
5	1			元山 泰成	ECOTEH	KK-SII	DL	6	17'30.929	5.336	2'17.538
6	86			吉田 馨	TAKE FIRST	KK-SII	DL	6	17'31.150	5.557	2'16.291
7	18			鈴木 七瀬	FORM with 雅企画	KK-SII	DL	6	17'31.346	5.753	2'16.545
8	48			松原 将也	ZAP MARUTOKU 10VED	RD10V	DL	6	17'31.700	6.107	2'16.703
9	88			八巻 渉	中日本自動車短期大学MSE学科KK-S II	KK-SII	DL	6	17'31.985	6.392	2'18.498
10	34			藤井 翔大	DragoCORSEスカラシップ	KK-SII	DL	6	17'33.354	7.761	2'17.911
11	36			畔柳 拓武	イーグルスポーツ	KK-SII	DL	6	17'33.685	8.092	2'17.427
12	99			Aki Jitranuwath	ATEAM Buzz Racing KKS2	KK-SII	DL	6	17'34.335	8.742	2'17.617
13	2			吉田 結大	ATEAM Buzz Racing KKS2	KK-SII	DL	6	17'35.291	9.698	2'17.476
14	79			三瓶 旭	中日本自動車短期大学MSE学科KK-S II	KK-SII	DL	6	17'37.818	12.225	2'18.687
15	16			地崎 杏星	レプリカスポーツ kks II	KK-SII	DL	6	17'41.991	16.398	2'21.323
16	37			阪本 一世	免許とるなら大阪サヤマ@EAGLE	KK-SII	DL	6	17'42.054	16.461	2'21.325
*1	17	G	1	山根 一人	光精工 TK-Sport MYST	KK-SII	DL	6	17'42.093	16.500	2'17.969
*2	18			豊島 里空斗	C.S.I Racing	KK-SII	DL	6	17'42.247	16.654	2'18.864
19	39	G	2	大貫 直実	Grade1・AutoLet・F109	F109	DL	6	17'52.382	26.789	2'29.195
20	98	G	3	JUN	BlueStyle・APR鹿兒島ER2C	KK-SII	DL	6	17'52.575	26.982	2'28.846
*3	21			宮本 颯斗	leprix sport KKS- II	KK-SII	DL	6	19'01.039	1'35.446	2'17.564
22	19	G	4	大隈 雄策	シマレーシング オガテック kks- II	KK-SII	DL	5	15'22.535	1Lap	2'28.512
***** 以上、ファイナル進出 *****											
23	54			中村 ブンスーム	ファーストガレージ10V	RD10V	DL	2	4'44.404	4Laps	3Laps
7				松井 啓人	FTKレウレーシングガレージ	KK-SII	DL		D.N.S.		2'17.757



Final Round

## 2024 SUZUKA CLUBMAN RACE



Organized by ARCN-SMSC



No. 33-1

2024 S-FJ 日本一決定戦

スーパー FJ ファイナル

2024/12/1 16:00



SUZUKA CIRCUIT

正式結果表

Weather : Fine

Full Course 4-Wheels(5,807m)

Track : Dry

Pos	No	Class	C.P.	Name	Team/Car	Type	Tire	Lap	Total Time	Gap	Best Time
1	8			岡本 大地	FTK・レヴレーシングガレージ	KK-SII	DL	9	20'09.912		2'14.045
2	43			小田 優	Drago CORSE TAKE	KK-SII	DL	9	20'11.497	1.585	2'14.316
3	31			加納 康雅	イーグルスポーツ	KK-SII	DL	9	20'14.205	4.293	2'14.406
4	58			YUTA SUZUKI	ZAP SPEED KK-S2	KK-SII	DL	9	20'19.388	9.476	2'14.891
5	51			落合 蓮音	ファーストガレージKKS-2	KK-SII	DL	9	20'22.356	12.444	2'14.711
6	14			伊藤 駿	ZAPSPEED10VED	RD10V	DL	9	20'22.498	12.586	2'14.685
7	22			酒井 翔太	ファーストガレージ KK-S II	KK-SII	DL	9	20'23.869	13.957	2'15.078
8	52			津田 亮輝	ファーストガレージKK-S II	KK-SII	DL	9	20'24.084	14.172	2'15.034
9	44			宮園 拓真	ABBAY RACING	KK-SII	DL	9	20'26.851	16.939	2'15.109
10	88			八巻 渉	中日本自動車短期大学MSE学科KK-S II	KK-SII	DL	9	20'31.428	21.516	2'14.861
11	36			畔柳 拓武	イーグルスポーツ	KK-SII	DL	9	20'35.078	25.166	2'15.381
12	86			吉田 馨	TAKE FIRST	KK-SII	DL	9	20'35.800	25.888	2'15.150
13	6			渡倉 太一	FTK レヴレーシングガレージ	KK-SII	DL	9	20'36.413	26.501	2'15.450
14	27			豊島 里空斗	C.S.I Racing	KK-SII	DL	9	20'37.760	27.848	2'14.953
15	61			箕浦 稜己	MYST制動屋KK-S II	KK-SII	DL	9	20'39.147	29.235	2'15.750
16	34			藤井 翔大	DragoCORSEスカテック	KK-SII	DL	9	20'40.701	30.789	2'15.952
17	55			板倉 慎哉	AMORE TOKYO☆表参道☆KKS II	MYST	DL	9	20'42.163	32.251	2'16.028
18	2			吉田 紘大	ATEAM Buzz Racing KKS2	KK-SII	DL	9	20'44.153	34.241	2'16.683
19	99			Aki Jitraruwath	ATEAM Buzz Racing KKS2	KK-SII	DL	9	20'44.228	34.316	2'16.412
20	15			永原 蒼翔	ピットワークながはら/MYST	KK-SII	DL	9	20'44.763	34.851	2'15.988
21	79			三瓶 旭	中日本自動車短期大学MSE学科KK-S II	KK-SII	DL	9	20'45.826	35.914	2'16.740
22	80			角間 光起	群馬トヨペットTeam RiNoA ED	KK-SII	DL	9	20'47.044	37.132	2'15.784
23	3			三浦 柚貴	レヴレーシングガレージ with LAPS	KK-SII	DL	9	20'47.500	37.588	2'16.210
24	78			小田部 憲幸	フォースリンク 銀座館あらい ZAP ED	KK-SII	DL	9	20'48.992	39.080	2'16.172
25	57			東 慎之介	サンセルモ MYST/ORM	KK-SII	DL	9	20'50.109	40.197	2'16.997
26	47	G	1	山根 一人	光精工 TK-Sport MYST	KK-SII	DL	9	20'51.346	41.434	2'16.665
27	21			森田 真心	エムタス/MYST	KK-SII	DL	9	20'52.056	42.144	2'15.817
28	54			中村 フンスーム	ファーストガレージ10V	RD10V	DL	9	20'56.407	46.495	2'15.703
29	9	G	2	上吹越 哲也	FTK・レヴレーシングガレージ	KK-SII	DL	9	20'59.673	49.761	2'17.623
30	33			磐上 隼斗	アルビレックス・富士吟景withGIA	KK-SII	DL	9	21'00.496	50.584	2'16.152
31	37			阪本 一世	免許とるなら大阪サヤマ@EAGLE	KK-SII	DL	9	21'00.766	50.854	2'18.158
32	53			石井 大雅	ファーストガレージ制動屋S2	KK-SII	DL	9	21'05.822	55.910	2'16.209
33	11			梅本 幸汰	Rn-sports制動屋KK-S2	KK-SII	DL	9	21'08.460	58.548	2'16.741
34	17	G	3	中嶋 匠	AVIATOR A ONE	KK-SII	DL	9	21'08.894	58.982	2'17.703
35	89	G	4	高橋裕和	イワモトレーシング★teamカハシ	KK-SII	DL	9	21'14.825	1'04.913	2'18.940
36	4	G	5	古里 拓	FLEET REV KK-S II	KK-SII	DL	9	21'14.900	1'04.988	2'18.468
37	72			久保 直也	だーはまレーシングAQUA-DL	west07j	DL	9	21'22.747	1'12.835	2'20.218
*1	38	10		杉田 悠真	LAPS with REV RACING	KK-SII	DL	9	21'25.582	1'15.670	2'15.906
39	98	G	6	JUN	BlueStyle-APR鹿児島ER2C	KK-SII	DL	9	21'38.780	1'28.868	2'21.772
*2	40	71		宮本 颯斗	leprix sport KKS- II	KK-SII	DL	9	21'51.554	1'41.642	2'16.002
41	39	G	7	大貫 直実	Grade1-AutoLet-F109	F109	DL	9	22'21.607	2'11.695	2'25.353
42	19	G	8	大隈 雄策	ミシレーシング オガテック kks- II	KK-SII	DL	9	22'33.062	2'23.150	2'24.711
43	42	G	9	大枝 博幸	EDAテック/KKS-2	KK-SII	DL	9	22'34.298	2'24.386	2'27.641
44	1			元山 泰成	ECOTEH	KK-SII	DL	8	18'16.011	1Lap	2'15.471
45	82			大川 烈弥	群馬トヨペットTeam RiNoA ED	KK-SII	DL	8	18'16.540	1Lap	2'15.424
*1	46	18		鈴木 七瀬	FORM with 雅企画	KK-SII	DL	8	18'45.987	1Lap	2'14.973
***** 以上完走 (規定周回数 6Laps) *****											
*1	48			松原 将也	ZAP MARUTOKU 10VED	RD10V	DL	0			
	38			田上 蒼竜	Hobbybase&ZAPSPEED	KK-SII	DL			D.N.S.	
	16			地崎 蒼星	レプリカスポーツ kks II	KK-SII	DL			D.N.S.	
*3	56			迫陸真	ミスト制動屋 Kテントルオフィス	KK-SII	DL			失格	

